

『クルマ・社会・パートナーシップ大賞』創設

自動車業界550万の働く人々と 自動車ユーザーへ感謝を伝える

表彰概要を発表し、
一般・会員公募を開始



写真右上：日本盲導犬協会による交通安全教室、写真左下：イメージ写真（日本自動車工業会のメッセージビデオ「クルマを走らせる550万人」より）



2022年初春に
表彰式を開催予定

日本自動車会議所 共催
日刊自動車新聞社

日

本自動車会議所は、日刊自動車新聞社との共催で、新たに表彰制度「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」を創設し、このたび第1回となる2021年度表彰概要を発表いたしました。一般および当会議所会員からの公募を9月15日から開始し、2022年初春をめどに表彰式も行う予定です。

「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」は、本年、日本自動車会議所が1946年（昭和21年）の創立から75周年の節目を迎えた機をとらえ、現在550万人にもものぼる自動車業界で働く人々や、自動車ユーザーも含めて、自動車にかかわる全ての方々にあらためて「ありがとう」と感謝を伝える場を作りたいとの気持ちから創設に至りました。

現在、自動車業界は、100年に一度ともいわれる大変革期や、新型コロナウイルス感染拡大等の大変難しい状況にあり、自動車ユーザーにも大きな影響

を与えています。

本賞は、そのような状況下にあっても、日々の職場・現場をベースにしながら、わが国の社会や自動車産業・文化の発展に努力・貢献している方々の取り組みに光を当て、自動車に関わる全ての方々の代表として表彰することにより幅広く認知を広げ、それぞれの取り組みが世の中にさらに広がっていくことの一助とするものです。

受賞候補となる一般・会員からの公募ならびに主催者事務局の推薦による取り組みは、後日設置される2021年度選考委員会（委員長：鎌田実 東京大学名誉教授）による審査を経て、2022年初春をめどに受賞者を公表し、都内会場にて表彰式を行う予定です。

制度概要・公募の要領は、次ページ「概要」とおりです。

2021 年度「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」概要

～日本自動車会議所感謝表彰～

主 催 一般社団法人 日本自動車会議所（全 165 会員）
株 式 会 社 日刊自動車新聞社

後援・協賛 （今後決定）

目 的 (1) 自動車業界で働く人々や、自動車ユーザーを含めた自動車にかかわる全ての
方々が、わが国の社会や自動車業界に果たしている貢献に対して、「ありがと
う」と感謝の意を伝える
(2) 表彰を通じて、それぞれの貢献の取り組みにあらためて注目を集め、認知を
広げることで、同じような取り組みが拡大していく一助とする。

受賞対象 日々の業務・活動をベースにしながら、以下(1)～(4)のいずれかに実際に取り組
む自動車業界で働く人々・自動車ユーザー（地域は全国）

- (1) モビリティに関する課題や、モビリティの手段を通じた社会課題の解決に取り組ん
でいる。（例：交通安全、公共交通、MaaS 等）
- (2) SDGs 目標達成につながる取り組みを行っている
- (3) 地域や自治体と協働・連携し、地域活性化に取り組んでいる（含：災害・緊急時）
- (4) ユーザーとして自動車を大切に扱い、性別や年齢に関わらず幅広い層から評価
されうる取り組みを行っている

受賞構成 大賞を含めて以下の三賞を設ける・カッコ内の数字は受賞数

- I 大 賞(1) [総合的に最も評価の高い選考結果を得たもの]
- II 部門賞(4) [受賞対象の 4 分野ごとに最も評価の高い選考結果を得たもの]
- III 特別賞 [制度の趣旨に照らし、選考委員が推奨し、特別に表彰に値するもの]

選考・表彰 (1) 21 年 9 月～ ①一般および会員からの公募 ②主催者事務局推薦 の開始
(2) 11 月～ 選考委員会を設置し、厳正・公正な審査により受賞者を選定
(3) 22 年初春 受賞者公表
表彰式開催 都内会場で当会議所会長より表彰状授与
(副賞（賞品を予定）)

選考委員会 委員長：鎌田実 東京大学名誉教授

※法人の社会活動や自動車業界に詳しい有識者等で委員構成（今後決定）

公募要領 (1) 日本自動車会議所や会員のホームページ（HP）にある本賞のバナーにアクセ
スし、応募申請フォームに記入し送信
(2) もしくは、別添応募申請フォーム（HP からダウンロードも可）に記入し、電
子メールで申請

＜日本自動車会議所 HP アドレス <https://www.aba-j.or.jp/>>

＜電子メールアドレス Award2021@aba-j.or.jp>

受付期間 9 月 15 日(水)～11 月 5 日(金)